

緑2 独立防災隊ニュース

回覧

第56号 平成29年7月17日発行

発行人 隊長：堀口 眞 編集人 広報部長：福澤 祥二

第4回 定例会の開催 7月9日（日）19：00～ 自治会館

- ・避難所開設、運営訓練の開催（5自治会合同）8月27日（日）9：30～ 緑中体育館
⇒2回目の本格訓練、当日は光が丘地区の避難所勉強会として他地区からも参加予定
- ・市総合防災訓練 9月3日（日）10：00～ 淵野辺公園隣接地、銀河アリーナ9：30集合
- ・独立防災隊連絡協議会主催 勉強会 9月10日（日）9：30～ 陽光台公民館 大会議室
- ・光が丘地区合同防災訓練 10月15日（日）午前中 緑が丘中学校 校庭、雨天時は体育館
- ・光が丘自治会連合、独立防災隊連絡協議会共催 講演会 11月11日（土）13：30～
⇒青葉小体育館、講師：川崎 朗氏 元自衛官、東日本大震災時に災害出動の指揮をとられた

設置消火器の点検 7月2日（日）9：00～10：30 各班設置場所及び自治会館

防災隊では、消火器を平成22年5月に各班に1本ずつ32か所に設置しましたが、その後の設置場所の確認と本体容器に腐食等がないかの確認を隊員10名が第1～4地区を分担して実施しました。設置されている消火器の設計標準使用期限が近づいており、今後は順次新しい消火器を1本増設して2本にする事で消火能力を向上していきます。



消火器を点検する堀口隊長



点検結果の集計作業の様子

防災
まめ
知識

落雷に備える

●雷は人の命を奪うこともある：雷は、命を奪うこともあります。高い所、高く突き出た物に、雷は落ちやすい性質がありますが、実は、落雷事故死の半数以上を占めているのが、ゴルフ場などの開けた平地にいる時と木の下で雨宿りをしている時なのです。雷鳴が聞こえたり、雷雲が近づいてきたりした場合は、速やかに安全な場所（鉄筋コンクリートの建築物・自動車・バス・列車の内部など）に避難します。



防災ブック「東京防災」より

◆避難行動

避難に関する3つの情報

●避難準備情報：人的被害の発生する危険が高まった状況
⇒避難するのに時間がかかる高齢者等の災害時要援護者やその支援者は避難を始め、通常の避難行動ができる人は家族との連絡、非常持出品の用意等、避難の準備を始めます。

●避難勧告：人的被害の発生する危険性が明らかに高まった状況
⇒発令された地域の住民は指定された避難場所に避難を始めます。

●避難指示：人的被害の発生する危険性が非常に高まった状況、あるいは既に人的被害が発生した状況
⇒避難中の住民は直ちに避難を完了し、まだ避難していない住民は直ちに避難します。万一避難する余裕がなければ、命を守る最低限の行動をとります。

Ⓐ 避難所



防災ブック「東京防災」より